

大阪探検隊

Osaka City Expeditionary party

東住吉区クライנגルテン広場 見学会を開催

平成21年5月30日、大阪市東住吉区の「クライנגルテン広場」見学会が開催されました。

東住吉区クライングルテン広場は、花づくり・野菜づくりを通じて、緑あふれる区の実現、地域コミュニティの形成といった“まちづくり”を行うことを目的として整備した広場です。これまで、市民参加によるワークショップ形式で進行し、広場の計画案を策定するとともに、イベントの企画や運営方法などに取り組んできました。

見学会開催

クライングルテン広場内には、管理運営の事務手続きを行う管理棟（ログハウス）、一般講習会などで利用する花壇、農業学校などで利用する畑、花苗を育成するビニールハウスなどの施設が整備されています。見学会は、ワークショップ・会員の活動の成果を披露するとともに、事業の周知と理解を目的として開催されました。

見学会は、東山区長及び広場運営を行う協議会会長のご挨拶、そして区長と連合町会長による広場看板の除幕式といった記念式典を皮切りにスタート。



東住吉区東山区長のご挨拶と除幕式



広場内では、広場を彩るシンボリックな花壇、サツマイモとなにわの伝統野菜が植えられた畑、花苗の生育方法が体験できるコーナー、土（堆肥）づくり・体験コーナーなどが設けられ、ご来場いただいた方々は、興味津々にそれぞれのコーナーを見て、聞いて、そして体験されていました。

広場の様子

ご来場者へのプレゼントとして用意された多肉植物は人気ですぐに完配。また、ペチュニアの花苗も人気でご来場をいただいた方々に満足いただけた様子でした。

このクラインガルテン広場を核として、地域コミュニティの形成をはじめ、花と緑にあふれるまちづくりが行われることが期待されます。



写真右上) 花壇コーナー／写真右下) 土づくりコーナー
写真左上) 花苗植えかえ体験コーナー
写真左下) 人気のバルーンアート

わがまち^{がっこう}楽校での農業体験

午後には、東住吉区わがまち会議の取り組みの一環として、地域の子ども達を対象とした「わがまち楽校」での農業体験がクラインガルテン広場で行われました。

畑づくりからはじまり、野菜の植え付けや水やり、そして種から育てる花づくりなどのメニューをこなした子ども達。こうした取り組みを通じて、花や野菜づくりに対する大切な心、花の美しさ、自らの食について考える習慣（食育）を感じ取ってもらえることが願われます。

